

2020 年度

SenTIA

国際理解プログラム



私たちの街・仙台には、さまざまな国出身の外国人市民の方が暮らしています。

(公財) 仙台観光国際協会では、世界の文化・習慣等について学び、異なる価値観を持った人々とともに暮らす多文化共生社会の担い手を育成するために、国際理解プログラムを実施しています。

3つのプログラムからお選びください。



国際交流プログラム

外国人住民や留学生等を講師として派遣します。母国・出身地の文化や暮らし、日本に来てからの経験談などを聞き、交流します。

開発教育プログラム

貧困、人権、環境、多文化共生など、世界の課題について、アクティビティによる疑似体験を通して学ぶ、参加型学習(ワークショップ)の教材を貸し出します。



仙台多文化共生センタープログラム

仙台の多文化共生推進の拠点である仙台多文化共生センターの見学とあわせて、外国人住民の講話や多文化共生の取り組みについての話を聞きます。

【仙台多文化共生センターについて】

- 外国人住民の暮らしに役立つ資料を多言語でそろえています。
- 外国人住民に対する生活情報の提供や生活相談に応じています。
- 日本語学習テキストなど、図書資料の貸し出しを行っています。
- 市民による多文化共生の地域づくりや国際活動を支援するための市民活動スペースを提供しています。



主催：公益財団法人仙台観光国際協会 (SenTIA)

後援：仙台市教育委員会 協力：認定 NPO 法人 IVY (アイビー)

【お申込み・お問合せ】 ☆申込用紙は、SenTIA の HP からダウンロードすることができます。

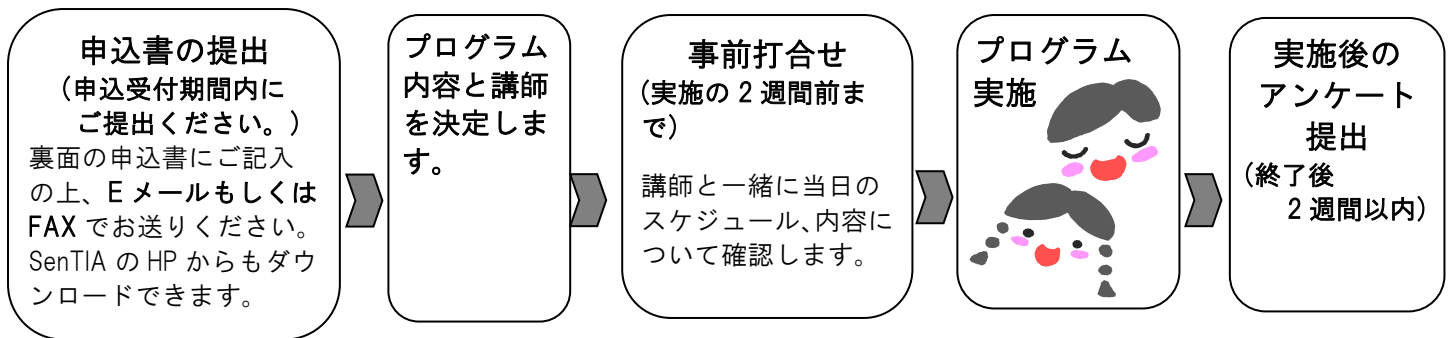
(公財) 仙台観光国際協会 国際化事業部 国際化推進課 企画係

〒980-0811 仙台市青葉区一番町 3-3-20 東日本不動産仙台一番町ビル 6階

TEL:022-268-6260 FAX:022-268-6252 Email: kokusaika@sentia-sendai.jp

URL: <http://int.sentia-sendai.jp>

申込みから実施まで



※随時申込み受付を行っていますが、講師が見つからない場合や感染症の流行状況等によっては派遣できない場合があります。

国際交流プログラム 外国人市民を講師として派遣します。

2020年度は、随時申込みを受け付けます (学校への派遣は、12月派遣分まで)

■講師料：貴校、貴団体の規定による講師謝礼

(ただし、仙台市教育委員会の規定による3,500円以上)をお支払い下さい。

※訪問日に直接、講師にお渡しください。

■国籍指定：国籍の指定は原則としてできません。

■派遣人数：人数の制限はありません。

※派遣人数が多い場合は、同じ国籍の講師が入ることもあります。

■派遣時間：2時間以内

■授業開始時間：授業は早くても3時間目以降でお願いします。

※会場到着まで時間がかかるので、早い時間のスタートはご遠慮ください。

■講師発表時間：30分以上

※数人の講師が20分刻みで移動するような細切れの授業はご遠慮ください。

短時間で多くの講師に接するよりも、一人の講師と時間をかけて交流する方が子ども達の心に残ります。

※講師が見つからない場合や効果的な授業が組めない場合は、派遣できない場合があります。



■(学校の場合) 授業のテーマにあわせて、事前に調べ学習をしましょう。講師が決まったら、その出身国について調べておくと、当日の授業がよりよいものになります。(ただし、都合により講師が変更になる場合もありますのでご了承ください。)

■実際の授業、講話では、本やインターネットからは得られない講師の体験話や家族の話など、その講師しかできない話をさせてください。

■パワーポイントも便利ですが頼りきりにならないように、講師の話をうまく引き出す進行をお願いします。

開発教育プログラム

開発教育の参加型学習の教材を貸出します。実践に向けた勉強会も行います。



☆貧困、人権、環境、多文化共生など、世界の課題について、アクティビティによる疑似体験を通して学ぶ、参加型学習(ワークショップ)の教材を貸出します。問題に気づき、その背景や原因、自分ができることについて考えます。

＊ワークショップの進行役(ファシリテーター)の派遣をご希望の場合、認定NPO法人IVYに依頼することが出来ます。

但し、派遣するスタッフ人数分の交通費、謝金が必要です。

■主な教材一覧 (対象：小学校高学年以上)

名 称	主な内容
世界がもし100人の村だったら (開発教育協会発行)	世界の人口を100人に縮めてみたらどうなるでしょう。実際に身体を動かしながら世界の格差、多様性を体感します。
貿易ゲーム(開発教育協会発行)	貿易の仕組みや貿易による経済格差の原因を考えます。
バーンガ	異文化間の摩擦、葛藤を体験します。
SDGsとは? (「豊かさの開発」開発教育協会発行活用)	持続可能な社会とはどんな社会?それぞれが目指す社会は同じなのかを、カードを使い検証していきます。
地球の食卓(開発教育協会発行)	各国の食卓の写真を通して、世界や地域の社会のあり方について考えます。
難民を知るワークショップ (IVY作成)	シリア難民とミャンマー避難民をもとにしたワークショップです。難民とは?難民になるとは?について考えます。

【「世界がもし100人の村だったら」を体験した中学生の感想】

- ・実際に体験してみると、世界には大きな経済格差があることがわかりました。
- ・世界で起きている問題に驚きました。先進国に住んでいる一員として何かしなければ、と思いました。
- ・文字が読めないことが、時に命に関わる問題になることを体験して、教育の大切さに気が付きました。
- ・自分の生活を見直すきっかけになりました。世界の問題について自分でも調べてみようと思います。

仙台多文化共生センタープログラム

仙台多文化共生センターの見学とあわせて、外国人住民の講話や多文化共生についての話を聞きます。

☆校外学習や社会見学等でご利用ください。仙台多文化共生センター内を見学した後、外国人住民の講話や多文化共生についての話を聞きます。

☆無料

【実施例 高校生の感想】

講師：国際交流員(CIR/アメリカ出身)

仙台多文化共生センターを見学後、センティアの事業紹介を聞き、CIRからは外国人住民としての体験談を聞きました。



申込書は、Email: kokusaika@sentia-sendai.jp または、FAX: 022-268-6252 で、お送りください。
 ※できるだけEメールでお申込み下さい。

SenTIA 国際理解プログラム申込書

記入日: 20 年 月 日

学校/団体名			
代表者		担当者	
住所	〒 ー 仙台市 区		
連絡先	TEL: () ー FAX: () ー		
	ご連絡のとれる時間帯など: E-mail:		
参加者	学年・年齢層	人数	名
実施日時	第1希望	20 年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
	第2希望	20 年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
場所			
交通手段	<input type="checkbox"/> 送迎なし <input type="checkbox"/> 送迎あり (<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 駅 <input type="checkbox"/> その他) 最寄りのバス停 (市営・宮城交通)・駅名: 最寄りのバス停・駅からの所要時間: 分程度		
プログラムの希望	希望するプログラム	<input type="checkbox"/> 国際交流プログラム 講師の数: 人 謝礼: 円(1人につき) <input type="checkbox"/> 事前打合せを希望する / <input type="checkbox"/> 事前打合せはセンティアとメールのやり取りのみ ※特別なプログラムをお考えの場合は、必ず打ち合わせを行います。	
		<input type="checkbox"/> 開発教育プログラム *ご希望の貸出教材に☑をしてください。 <input type="checkbox"/> 世界がもし100人の村だったら <input type="checkbox"/> 貿易ゲーム <input type="checkbox"/> バーンガ <input type="checkbox"/> SDGs とは? (「豊かさの開発」開発教育協会発行活用) <input type="checkbox"/> 地球の食卓 <input type="checkbox"/> 難民を知るワークショップ <input type="checkbox"/> その他 _____ 謝礼: 円 (1人につき) 交通費: 円 (1人につき) <input type="checkbox"/> 仙台多文化共生センタープログラム (無料)	
	ねらい	授業の	
	スケジュール	当日の	
その他・ご希望等			

【本申込書に記入された個人情報の利用目的について】

公益財団法人仙台観光国際協会では、本申込書に記載された個人情報を、当プログラムの手配・実施等に必要なる事務連絡・調整のためにのみ使用します。法令に基づく場合などを除き、申込者の個人情報を本人の同意を得ることなく第三者に提供、開示することはありません。

主催: 公益財団法人仙台観光国際協会 (SenTIA)

Email: kokusaika@sentia-sendai.jp TEL:022-268-6260/ FAX:022-268-6252

後援: 仙台市教育委員会 協力: 認定NPO 法人IVY (アイビー)